

2014年5月20日

各位

薬樹株式会社
株式会社メディopalホールディングス

薬樹株式会社と株式会社メディopalホールディングスによる
「資本・業務提携基本合意書」締結に関するお知らせ

薬樹株式会社（以下、薬樹）と株式会社メディopalホールディングス（以下、メディopal）は、この度、メディopalグループの調剤薬局業務サポートシステムPRESUS®の普及を通じて医薬品の流通最適化と患者様サービス向上を目的とした資本・業務提携基本合意書を締結いたしました。

薬樹は、「まちの皆さまと共に健康な毎日をつくり笑顔とありがとうの輪を広げる」を経営理念に掲げ、まちの皆さまが心身ともに健やかな日々を過ごされ、健康で幸福な人生を送れるように、地域と一緒に取り組む保険調剤薬局グループであり、首都圏を中心に約150店舗の保険調剤薬局を展開しております。

メディopalは、「流通価値の創造を通じて人々の健康と社会の発展に貢献します。」を経営理念に掲げ、医療、健康、美の事業領域において、顧客起点という視点・意識を常にもち、さまざまなご期待にお応えできる、安全かつ安定した価値ある流通を提供しております。

薬樹は、メディopalが開発した調剤薬局業務サポートシステムPRESUS®を2012年2月に初めて全店に導入した保険調剤薬局グループであります。メディopalの高機能物流センターであるALC（エリア・ロジスティクス・センター）と連動したPRESUS®の活用により、薬樹グループの保険調剤業務において、常時在庫品の欠品率が5分の1の0.6%に削減できたほか、調剤時間の15%削減、ヒヤリハット50%削減、発注時間の削減、医薬品の急配8割削減を達成いたしました。

この両社の取組みの成果を、数多くの保険調剤業務を行う小売店舗様においてご活用いただき、医療費全体の効率化ならびに患者様サービスの向上に寄与したいとの両社の方向性が合致し、資本・業務提携の基本合意を締結いたしました。

資本・業務提携基本合意書締結により、メディopalは薬樹の発行済株式総数の20%を取得する予定であります。その上で、両社がそれぞれの経営資源を有効活用することにより、調剤薬局やドラッグストアのチェーンオペレーションの効率化と患者様サービスの向上に資するPRESUS®を提供してまいります。さらに、両社は共同で医薬品流通に関する付加価値サービス等を開発・提供してまいります。

*PRESUS[®] (プレサス) とは、Pharmacy Real-time Support System の略であり、自動発注、薬歴管理、レセコン等を含む情報システムと調剤薬局オペレーションシステムを統合したシステムであります。



以 上

お問合せ先

薬樹株式会社
広報・秘書室長
古明地（こめいじ） 広挙
TEL：03-5413-8910

株式会社メディバルホールディングス
コーポレート・コミュニケーション部長
山崎 邦衛
TEL：03-3517-5171